

## WHOの新型コロナウイルスワクチンの利用に関する指針（概要）（2023年3月30日公表）

WHOは、接種により得られる公衆衛生上の利益を踏まえ、定期の接種プログラムにおいて、高齢者等については更なる追加接種を推奨する一方、健康な乳幼児、小児、成人等に対する更なる追加接種は推奨しないとしている。また、**健康な乳幼児、小児については、初回接種についても、疾病負荷等を踏まえ各国において検討すべき**であるとされている。

- 現在、新型コロナへの感染やワクチン接種により、集団レベルの免疫が相当程度獲得されている。また、オミクロン株は感染力は高いが重症度が低く、感染による死亡等が主に高齢者等の重症化リスクの高いグループに生じている。
- こうした状況から、**重症化リスクの高い人々を直接保護することを公衆衛生上の最優先事項として、現在の疫学的な状況に基づくシナリオ（ウイルスが強毒化することはないが、重症化リスクの高い人々への定期的な追加接種（periodic booster doses）を要する状況）**において、以下のような接種の推奨を示す。
- 本指針で検討されたトピックに関する既存の政策がある国では、ウイルスの変異、ワクチンの効果、プログラムの優先順位を考慮し、指針に照らして将来の政策を検討することが推奨される。

優先度	具体的な対象者	初回接種、追加接種	更なる追加接種
高	・高年齢者※ <sup>1</sup> ・重大な併存疾患や高度の肥満を有する成人 ・中等度から重度の免疫不全の生後6か月以上の者 ・妊婦 ・医療従事者	推奨	推奨（最後の接種から12ヶ月後又は6ヶ月後※ <sup>2</sup> ）
中	・健康な成人 ・高度の肥満や併存疾患を有する生後6か月～17歳の者	推奨	定期的には推奨しない※ <sup>4</sup>
低	・健康な生後6か月～17歳の乳幼児、小児	各国で検討すべき※ <sup>3</sup>	定期的には推奨しない※ <sup>4</sup>

※<sup>1</sup> 年齢の定め方は各国において検討すべき。概ね50-60歳が一般的。

※<sup>2</sup> 超高齢者（年齢の定め方は各国において検討すべき。概ね75-80歳が一般的）、多数の併存疾患を持つ高齢者、免疫不全の者については6ヶ月後

※<sup>3</sup> 疾病負荷、費用対効果及びその他の健康やプログラム上の優先度や機会コスト等に基づく。

※<sup>4</sup> 「定期的には推奨しない」とは、「ルーチンの接種プログラムに含めることを推奨しない」という意味。国によっては、集団リスク、疾病疫学、または保健上の優先事項に基づいて、ルーチンの接種プログラムの中で接種を行う選択を取り得るとしている。

- 現在入手可能なワクチンにおける、オミクロン流行下での症候性疾患や感染の減少に対する効果は限定的。モデリングによると、ワクチン接種の公衆衛生上の利益（費用対効果）は、健康な小児と青少年について最も低いことが報告されている。

## 初回接種に係る諸外国の状況 (2023年春以降)

国・地域	発出機関	接種タイミング	初回接種を推奨される者※1	初回接種を接種し得る者	使用ワクチン※2	備考
 米国	CDC	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6ヶ月以上のオミクロン株対応2価ワクチン未接種者</li> </ul>	—	2価ワクチン等	2023/4/19発表 年1回の接種も示唆
 英国	NHS	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月～4歳の重症化リスクの高い者※3</li> </ul>	—	2価ワクチン等	2023/4/26発表
	JCVI	2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の重症化リスクが高い者</li> </ul>	—	(未発表)	2023/1/25発表
 カナダ	NACI	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月～4歳の中等度から重度の免疫不全の児</li> <li>5歳以上の者</li> </ul>	—	2価ワクチン等※4	2023/3/3発表
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>5歳以上の者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月～4歳児</li> </ul>	2価ワクチン等※4	2023/7/11発表
 フランス	保健省	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月～4歳の免疫不全の児</li> <li>5歳以上の者</li> </ul>	—	従来型ワクチン等※5	2023/4/27発表
 ドイツ	STIKO / 保健省	2023年春～ 年1回へ移行	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の重症化リスクが高い基礎疾患を有する者</li> </ul>	—	従来型ワクチン等	2023/5/25発表
 イスラエル	保健省	2022年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の者</li> </ul>	—	従来型ワクチン等	2022/9/4発表
 国際連合	WHO	(記載なし)	<ul style="list-style-type: none"> <li>18歳以上の者</li> <li>6か月以上の免疫不全者、重症化リスクが高い基礎疾患を有する者、高度肥満の者</li> <li>妊婦</li> <li>医療従事者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月～17歳の健康な小児</li> </ul>	2価ワクチンが、従来型に比べて優れる可能性 2023年秋接種にはXBB対応の1価ワクチン	2023/3/30発表 左記は、定期的な接種プログラムに関する推奨
 (参考) 日本	厚労省	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の者</li> </ul>	—	2価ワクチン等	2023/3/7発表
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の者</li> </ul>	—	XBB対応の1価ワクチン	2023/6/16発表

※1 条件を満たす初回シリーズ未接種者。接種対象者の具体的範囲については各国個票を参照。 ※2 mRNA以外のワクチンに関しては各国個票を参照。年齢によって従来型ワクチンのみ使用可能な場合がある。









※3 プログラムは6/30で終了。ただし、2023年7月1日以降、秋の接種プログラム開始までの間は新たに重症化リスクが高いと診断された者に対して、GPが接種が必要と判断した場合に限り接種を提供。

※4 生後6か月～5歳児に適用外で2価ワクチンを接種し得ると推奨。 ※5 30歳以上の者に対してはモデルナ社オミクロン株対応2価ワクチンも承認されている。

Source: CDC, CDC, CDC, NHS, UKHSA, JCVI, NACI, NACI, フランス保健省, HAS, ドイツ保健省, STIKO, イスラエル保健省, WHO, 厚生労働省

## 2. 本日の論点 【1】令和5年秋冬の接種について (1) 接種の対象者等について

## 追加接種に係る諸外国の状況 (2023年春以降) ①



国・地域	発出機関	接種タイミング	さらなる追加接種の対象者		使用ワクチン	備考
			推奨される者	接種し得る者		
 米国	CDC	2023年春	—	• 高齢者及び重症化リスクの高い者等 <sup>※1</sup>	2価ワクチン等	2023/4/19発表 ※年1回の接種も示唆
		2023年秋	(未発表)	(未発表)	XBB.1.5対応1価ワクチン	2023/6/15 FDA VRBPACでワクチン株決定
 英国	NHS	2023年春	• 高齢者及び重症化リスクの高い者等 <sup>※1</sup>	—	2価ワクチン等 (年齢に応じ選択 <sup>※2</sup> )	2023/3/3 UKHSA及びNHSより発表
		2023年秋	• 高齢者及び重症化リスクの高い者等 <sup>※1</sup>	—	(未発表)	2023/1/25 JCVIより推奨として発表
 カナダ	NACI	2023年春	• 高齢者及び重症化リスクの高い者等 <sup>※1</sup>	—	2価ワクチン等 (年齢に応じ選択)	2023/3/3 NACIより発表
		2023年秋	• すべての者 <sup>※3</sup>	• 生後6か月～4歳の初回シリーズ未接種者	新たな組成のワクチン (詳細未発表)	2023/7/14 NACIより発表
 フランス	保健省	2023年春	• 高齢者及び重症化リスクの高い者等 <sup>※1</sup>	• 追加接種希望者	2価ワクチン等 (年齢に応じ選択 <sup>※2</sup> )	
		2023年秋	• 高齢者及び重症化リスクの高い者等 <sup>※1</sup>	—	(未発表)	2023/4/27 保健省HPで情報発信
 ドイツ	STIKO /保健省	2023年春～年1回へ移行	• 高齢者及び重症化リスクの高い者等 <sup>※1</sup>	—	変異株対応ワクチン (2価ワクチン含む)	2023/5/25 STIKOより発表
 イスラエル	保健省	現在の接種 ※時期を明示していない	• 高齢者及び重症化リスクの高い者等 <sup>※1</sup>	• その他全ての者	2価ワクチン等	国民に年1回定期的に提供すると発表 ※前回接種等から3ヶ月経過後
 国際連合	WHO (記載なし)		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           ①高齢者、重大な併存疾患等を有する者            →更なる接種：6～12か月後の追加            ②健康な50～60歳までの成人等            →更なる追加：定期的には推奨しない            ③健康な小児 (生後6か月～17歳)            →更なる追加：定期的には推奨しない         </div>		2価ワクチンが、従来型に比べて優れる可能性  秋接種には単価のXBBワクチンを推奨	2023/3/30発表 左記は、定期的な接種プログラムに関する推奨  2023/5/18発表
 (参考) 日本		2023年春	• 高齢者及び重症化リスクの高い者等 <sup>※1</sup>	• 医療従事者 • 5～11歳の小児	2価ワクチン等	
		2023年秋	• 高齢者及び重症化リスクの高い者等 <sup>※1</sup>	• その他すべての者	XBB対応の1価ワクチン	

※1 接種対象者の具体的な範囲については、次ページを参照。 ※2 年齢によっては従来型ワクチンのみが利用可能な場合がある。

※3 新たな組成のワクチンの適応として承認された年齢層の、前回接種又は感染から6ヶ月以上経過した者 ※4 現時点では、保健省HPに記載があるのみで正式な決定かどうかについては情報が得られない。

Source: CDC, CDC, CDC, FDA, NHS, UKHSA, UKHSA, UKHSA, JCVI, NACI, NACI, HAS, フランス保健省, フランス保健省, ドイツ保健省, STIKO, DoctorsOnly, WHO

## 追加接種に係る諸外国の状況 (2023年春以降) ②









	春接種		秋接種	
	接種が推奨される者	接種し得る者	接種が推奨される者	接種し得る者
米国 	該当者なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>65歳以上（前回接種から4か月以上）</li> <li>中等度から重度の免疫不全者（前回接種から2か月以上）</li> </ul>	未発表	未発表
英国※1 	<ul style="list-style-type: none"> <li>75歳以上の者</li> <li>介護施設入居者</li> <li>5歳以上の免疫不全者</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>春接種よりも広い範囲の重症化リスクの高い者（詳細については未発表）</li> </ul>	—
カナダ 	<ul style="list-style-type: none"> <li>18歳以上で追加接種（3回目）未接種者</li> <li>65歳以上の者や基礎疾患を有する者等の重症化リスクが高い2022年秋の追加接種未接種者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5-11歳の3回目接種未接種者</li> <li>12-64歳の2022年秋の追加接種未接種者</li> <li>65歳以上の者、基礎疾患を有する者のうち、2022年秋の追加接種から6か月以上が経過した以下の者               <ul style="list-style-type: none"> <li>80歳以上の者</li> <li>高齢者施設及びその他のケア施設に入居の者</li> <li>18歳以上の免疫不全者</li> <li>65-79歳の新型コロナウイルス未感染者</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな組成のワクチンの適応として承認された年齢層に属し、前回接種又は感染から6か月以上が経過した者</li> </ul>	—
フランス※2 	<ul style="list-style-type: none"> <li>80歳以上の者</li> <li>免疫不全者</li> <li>介護施設入居者</li> <li>その他医療従事者との共同意思決定に基づく医学的事由を有する者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>追加接種希望者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>65歳以上の者</li> <li>生後6か月以上で重症化リスクが高くなる併存症を持つ者</li> <li>免疫不全者</li> <li>医療従事者との共同意思決定に基づく医学的事由を有する者</li> <li>高リスク者と同居又は定期的に接触する者（医療・社会福祉従事者を含む）</li> </ul>	未発表
ドイツ 	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終接種又は感染から12か月以上経過した、重症化リスクが高い者               <ul style="list-style-type: none"> <li>60歳以上の者</li> <li>介護施設入居者</li> <li>妊婦</li> <li>生後6か月以上の重症化リスクの高い基礎疾患を持つ者</li> <li>ワクチンの免疫効果が無い者と同居している家族等</li> </ul> </li> <li>最終接種又は感染から12か月以上経過した医療介護従事者</li> </ul>	※ドイツについては、2023年以降の接種について終了時期を設けておらず、一定程度長期的な接種プログラムとして示しているものと考えられる。なお、接種の時期については秋の接種が望ましいとしている。		
(参考) 日本 	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者（65歳以上）</li> <li>基礎疾患を有する者（5-64歳）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療従事者等</li> <li>5-11歳の小児</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者（65歳以上）</li> <li>基礎疾患を有する者（64歳以下）</li> </ul>	左記以外の全ての者

※1 英国の秋接種の推奨範囲は現時点でJCVI（諮問組織）の推奨であり、NHSの推奨ではない。ただし、2023年2月に、NHSより、秋接種はJCVIの推奨に沿って接種を実施すると公表されている。

※2 フランスの秋接種の推奨範囲は現時点でHAS（医薬品の評価機関）の推奨であり、保健省の推奨ではない。

## 6か月—17歳児への初回接種及び追加接種に係る諸外国の状況（2023年春以降）

6か月—17歳において、初回接種、追加接種はアメリカとイスラエルは健康な児にも接種を可能としているが、他の国では高リスク児への接種のみを推奨している。

国・地域	基本方針の 発出機関	初回シリーズ接種に関する基本方針	追加接種※ <sup>1</sup> に関する基本方針
 米国	CDC	全ての児※ <sup>2</sup> に推奨。(2023/7/17)	(オミクロン株対応2価ワクチン接種によりUp-to-dateとされる。)(2023/7/17)
 英国	UKHSA	重症化リスクの高い児に推奨※ <sup>3</sup> 。(2023/4/26)	5歳以上の重度の免疫不全の児に推奨。(2023/4/26)
 カナダ	NACI	6か月—4歳では中等度から重度の免疫不全の児に推奨。全ての児に接種し得る。5歳以上では全ての児に推奨。(2023/6/27)	6か月—4歳では追加接種は推奨していない。5歳以上では重症化リスクが高い基礎疾患を持つ児に推奨、またその他の児も接種し得る。(2023/6/27)
 フランス	保健省	6か月—4歳では免疫不全の児、及び免疫不全の児と密に接触する児に推奨。5歳以上では全ての児に推奨。(2023/4/27)	重症化リスクが高い基礎疾患を持つ児、免疫不全の児、免疫不全者と同居している児に推奨。12歳以上ではその他の児も接種し得る。(2023/4/27)
 ドイツ	保健省	基礎疾患を有する児に推奨。(2023/5/25)	基礎疾患を有する児に推奨。(2023/5/25)
 イスラエル	保健省	6か月—4歳では基礎疾患により高リスクの児に推奨、また全ての児に接種し得る。5歳以上では全ての児に推奨。(2023/1/16)	5歳以上の全ての児に推奨。(2023/1/16)
 国際連合	WHO	高度な肥満や併存疾患を有する児、中等度から重度の免疫不全の児に推奨。健康児への接種は各国で検討し得る。(2023/3/30)	高度な肥満や併存疾患を有する児、中等度から重度の免疫不全の児に接種を推奨。健康児への接種は各国で検討し得る。(2023/3/30)
 EU	EMA	(推奨は発表なし。全ての児に接種を承認。)	12歳以上の重症化リスクが高い基礎疾患を持つ児にオミクロン株対応2価ワクチンを推奨※ <sup>4</sup> 。(2022/9/6)

注) 主要国においては、日本のように努力義務の規定は設けられていない。

※<sup>1</sup> 初回シリーズとしての3回目接種(一部の国においては、免疫不全の小児等に初回シリーズとしての3回目接種を推奨している。)を除く。









※<sup>2</sup> 6か月—4歳の健康な児にはファイザーによる3回接種又はモデルナによる2回接種を、免疫不全の児にはファイザー又は、モデルナによる3回接種を推奨。5歳児はオミクロン株対応2価ワクチンでファイザー1回又はモデルナ2回接種を推奨。免疫不全児には計3回以上かつオミクロン株対応2価ワクチン1回以上を含む接種を推奨。6歳以上の児はオミクロン株対応2価ワクチン1回接種を推奨。 ※<sup>3</sup> 2023年7月1日以降、秋の接種プログラム開始までの間は新たに重症化リスクが高いと診断された児に対して、GPが接種が必要と判断した場合に限り接種を提供。

※<sup>4</sup> 2023年秋以降の接種について2023年6月6日追加発表あり。

Source: CDC, [DHSC](#), UKHSA, NHS, NACI, フランス保健省, ドイツ保健省, STIKO, [イスラエル保健省](#), [イスラエル保健省](#), [イスラエル保健省](#), [イスラエル保健省](#), WHO, [EMA](#)

## 6か月-17歳児へのさらなる追加接種に係る諸外国の状況（2023年春以降）

各国ともさらなる追加接種は重症化リスクの高い児にのみ推奨、接種し得るとしている。

国・地域	発出機関	さらなる追加接種を推奨される児※1	さらなる追加接種を接種し得る児※1	発表日
 米国	CDC		<ul style="list-style-type: none"> <li>中等度及び重度の免疫不全の児</li> </ul>	2023/4/19
 英国	UKHSA/ NHS	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2023年春接種) 5歳以上の免疫不全の児</li> </ul>		2023/3/3
	JCVI	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2023年秋接種) 免疫不全等高リスクの児 (年齢記載なし)</li> </ul>		2023/1/25
 カナダ	NACI	<ul style="list-style-type: none"> <li>12歳以上の重症化リスクの高い児</li> </ul>		2023/3/3
 フランス	保健省	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2023年春接種) 免疫不全の児等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2023年春接種) 12歳以上の希望者</li> </ul>	2023/4/27
	HAS	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2023年秋接種) 重症化リスクの高い基礎疾患を有する児、免疫不全の児等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2023年秋接種) 希望者 (年齢記載なし)</li> </ul>	2023/7/4 ※2
 ドイツ	STIKO /保健省	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎疾患を有する児</li> </ul>		2023/5/25
 イスラエル	(保健相)	(国民に年1回定期的に接種を提供する見込み)		2022/9/4
 国際連合	WHO	<ul style="list-style-type: none"> <li>中等度から重度の免疫不全児※3</li> </ul>		2023/3/30
 (参考) 日本	厚労省	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2023年春接種) 基礎疾患を有する児等</li> </ul>		2023/3/7
		<ul style="list-style-type: none"> <li>(2023年秋接種) 基礎疾患を有する児等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2023年秋接種) 全ての児</li> </ul>	2023/6/16

注) 多くの国々では初回シリーズ接種及び1回目の追加接種を引き続き推奨している。使用ワクチンはフランスの5-11歳のみ従来型ワクチン、その他はオミクロン株対応2価ワクチンを推奨。

※1 初回接種を終了していることを前提。接種対象者の具体的範囲については各国個票を参照。 ※2 HASの推奨に基づき保健省として記載。

※3 定期的な接種プログラムに関する推奨。最終接種から約6か月後の追加接種を推奨。

Source: CDC, CDC, NHS, UKHSA, UKHSA, JCVI, NACI, フランス保健省, フランス保健省, HAS, ドイツ保健省, STIKO, DoctorsOnly, WHO

## 初回接種に係る諸外国の状況（2023年春以降）

国・地域	発出機関	接種タイミング	初回接種を推奨される者※1	初回接種を接種し得る者	使用ワクチン※2	備考
 米国	CDC	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6ヶ月以上のオミクロン株対応2価ワクチン未接種者</li> </ul>	—	2価ワクチン等	2023/4/19発表 年1回の接種も示唆
 英国	NHS	2023年春※3	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月ー4歳の重症化リスクの高い未接種者</li> </ul>	—	2価ワクチン等	2023/4/26発表
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の重症化リスクの高い未接種者※4</li> </ul>	—	XBB対応型1価ワクチン等	2023/9/4発表
 カナダ	NACI	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>5歳以上の未接種者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月ー4歳児</li> </ul>	2価ワクチン等※5	2023/3/3発表
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>5歳以上の未接種者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月ー4歳児</li> </ul>	2価ワクチン等※5	2023/7/11発表
 フランス	保健省	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月ー4歳の免疫不全の未接種児</li> <li>5歳以上の未接種者</li> </ul>	—	従来型ワクチン等※6	2023/4/27発表
 ドイツ	STIKO /保健省	2023年春～ 年1回へ移行	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6ヶ月以上の重症化リスクが高い基礎疾患を有する未接種者</li> <li>18歳以上の健常者で未接種者</li> </ul>	—	従来型ワクチン等	2023/5/25発表
 イスラエル	保健省	2022年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の未接種者</li> </ul>	—	2価ワクチン等	2022/9/4発表 2023/4/18更新
 国際連合	WHO	(記載なし)	<ul style="list-style-type: none"> <li>18歳以上の未接種者</li> <li>6か月以上の免疫不全者、重症化リスクの高い基礎疾患を有する者、高度肥満の者</li> <li>妊婦</li> <li>医療従事者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月ー17歳の健康な小児</li> </ul>	2価ワクチンが従来型に比べて優れる可能性 2023年秋接種にはXBB対応型1価ワクチン	2023/3/30左記の定期的な接種プログラムに関する推奨発表、2023/5/18秋接種について発表
 (参考) 日本	厚労省	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上のワクチン未接種者</li> </ul>	—	2価ワクチン等	2023/3/7発表
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の重症化リスクの高い未接種者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他の者</li> </ul>	XBB対応型1価ワクチン	2023/8/9発表

※1 条件を満たす初回シリーズ未接種者。接種対象者の具体的範囲については各国個票を参照。

※2 mRNA以外のワクチンに関しては各国個票を参照。年齢によって従来型ワクチンのみ使用可能な場合がある。


※3 プログラムは6/30で終了。2023年7月1日以降秋の接種プログラム開始までは、新たに重症化リスクが高いと診断された者に対して、GPが接種が必要と判断した場合に限り接種を提供。

※4 生後6か月ー4歳児はprimary dosesとして2回接種。5歳以上の者は原則として接種歴に関係なく秋開始接種プログラムにおいて1回のみ接種。

※5 生後6か月ー5歳児に適用外で2価ワクチンを接種し得ると推奨。※6 30歳以上の者に対してはモデルナ社オミクロン株対応2価ワクチンも承認されている。

Source: CDC, CDC, CDC, NHS, UKHSA, JCVI, NACI, NACI, フランス保健省, HAS, ドイツ保健省, STIKO, イスラエル保健省, WHO, 厚生労働省

## 追加接種に係る諸外国の状況（2023年春以降）①

国・地域	発出機関	接種タイミング	接種を推奨される者	接種し得る者	使用ワクチン	備考
 米国	CDC	2023年春	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	2価ワクチン等	2023/4/19発表 ※年1回の接種も示唆
		2023年秋	(未発表)	(未発表)	XBB対応型1価ワクチン	2023/6/15 FDA VRBPACでワクチン株決定
 英国	NHS	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	—	2価ワクチン等※ <sup>2</sup>	2023/3/3 UKHSA及びNHSより発表
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	—	XBB対応型1価ワクチン等	2023/9/4 UKHSAより発表
 カナダ	NACI	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	—	2価ワクチン等 (年齢に応じ選択)	2023/3/3 NACIより発表
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>適応となるすべての者※<sup>3</sup></li> </ul>	—	新たな組成のワクチン※ <sup>4</sup> (詳細未発表)	2023/7/14 NACIより発表
 フランス	保健省	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>追加接種希望者</li> </ul>	2価ワクチン等 (年齢に応じ選択※ <sup>2</sup> )	
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	—	(未発表)	2023/4/27 保健省HPで情報発信※ <sup>5</sup>
 ドイツ	STIKO /保健省	2023年春～ 年1回へ移行	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	—	変異株対応ワクチン (2価ワクチン含む)	2023/5/25 STIKOより発表
 イスラエル	保健省	現在の接種 ※時期を明示していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他全ての者</li> </ul>	2価ワクチン等	国民に年1回定期的に提供すると発表 ※前回接種等から3ヶ月経過後
 国際連合	WHO	(記載なし)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>①高齢者、重大な併存疾患等を有する者 →6～12か月後の追加</li> <li>②健康な50～60歳までの成人等→定期的には推奨しない</li> <li>③健康な小児(生後6か月～17歳)→定期的には推奨しない</li> </ul> </div>		2価ワクチンが従来型に比べて優れる可能性 秋接種にはXBB対応型1価ワクチンを推奨	2023/3/30 左記の定期的な接種プログラムに関する推奨発表、2023/5/18秋接種について発表
 (参考) 日本		2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療従事者</li> <li>5～11歳の小児</li> </ul>	2価ワクチン等	
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他すべての者</li> </ul>	XBB対応型1価ワクチン	

※1 接種対象者の具体的範囲については、次ページを参照。原則として接種歴に関係なく秋開始接種プログラムにおいて1回のみ接種。

※2 年齢によっては従来型ワクチンのみが利用可能な場合がある。 ※3 新たな組成のワクチンの適応として承認された年齢層の、前回接種又は感染から6ヶ月以上経過した者。

※4 初回シリーズ、追加接種における適応は審査中。 ※5 現時点では、保健省HPに記載があるのみで正式な決定かどうかについては情報が得られない。

Source: CDC, CDC, CDC, FDA, NHS, UKHSA, UKHSA, UKHSA, JCVI, NACI, NACI, HAS, フランス保健省, フランス保健省, ドイツ保健省, STIKO, DoctorsOnly, WHO










## 追加接種に係る諸外国の状況 (2023年春以降) ②

	春接種		秋接種	
	接種が推奨される者	接種し得る者	接種が推奨される者	接種し得る者
米国 	該当者なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>65歳以上 (前回接種から4か月以上)</li> <li>中等度から重度の免疫不全者 (前回接種から2か月以上)</li> </ul>	未発表	未発表
英国※1 	<ul style="list-style-type: none"> <li>75歳以上の者</li> <li>介護施設入居者</li> <li>5歳以上の免疫不全者</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>重症化リスクが高い以下の者                             <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者向け介護施設入居者及びスタッフ</li> <li>65歳以上の者</li> <li>生後6か月-64歳で臨床的リスクを持つ者</li> <li>医療施設及び社会福祉施設で働く者</li> <li>12-64歳で家庭で免疫不全者と接触する者</li> <li>16-64歳の介護者</li> </ul> </li> </ul>	—
カナダ 	<ul style="list-style-type: none"> <li>18歳以上で追加接種 (3回目) 未接種者</li> <li>65歳以上の者や基礎疾患を有する者等の重症化リスクが高い2022年秋の追加接種未接種者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5-11歳の3回目接種未接種者</li> <li>12-64歳の2022年秋の追加接種未接種者</li> <li>65歳以上の者、基礎疾患を有する者のうち、2022年秋の追加接種から6か月以上が経過した以下の者                             <ul style="list-style-type: none"> <li>80歳以上の者</li> <li>高齢者施設及びその他のケア施設に入居の者</li> <li>18歳以上の免疫不全者</li> <li>65-79歳の未感染者</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな組成のワクチンの適応として承認された年齢層に属し、前回接種又は感染から6か月以上が経過した者</li> </ul>	—
フランス※1 	<ul style="list-style-type: none"> <li>80歳以上の者</li> <li>免疫不全者</li> <li>介護施設入居者</li> <li>その他医療従事者との共同意思決定に基づく医学的事由を有する者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>追加接種希望者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>65歳以上の者</li> <li>生後6か月以上で重症化リスクが高くなる併存症を持つ者</li> <li>免疫不全者</li> <li>妊婦</li> <li>医療施設及び長期療養施設入居者</li> <li>医療従事者との共同意思決定に基づく医学的事由を有する者</li> <li>高リスク者と同居又は定期的に接触する者 (医療・社会福祉従事者を含む)</li> </ul>	未発表
ドイツ 	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終接種又は感染から12か月以上経過した、重症化リスクが高い者                             <ul style="list-style-type: none"> <li>60歳以上の者</li> <li>介護施設入居者</li> <li>妊婦</li> <li>生後6か月以上の重症化リスクの高い基礎疾患を持つ者</li> <li>ワクチンの免疫効果が無い者と同居している家族等</li> </ul> </li> <li>最終接種又は感染から12か月以上経過した医療介護従事者</li> </ul>	※ドイツについては、2023年以降の接種について終了時期を設けておらず、一定程度長期的な接種プログラムとして示しているものと考えられる。 なお、接種の時期については秋の接種が望ましいとしている。		
(参考) 日本 	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者 (65歳以上)</li> <li>基礎疾患を有する者 (5-64歳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療従事者等</li> <li>5-11歳の小児</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者 (65歳以上)</li> <li>基礎疾患を有する者 (64歳以下)</li> </ul>	左記以外の全ての者

※1 フランスの秋接種の推奨範囲は現時点でHAS (医薬品の評価機関)の推奨であり、保健省の推奨ではない。

## 初回接種に係る諸外国の状況（2023年春以降）

国・地域	発出機関	接種タイミング	初回接種を推奨される者※1	初回接種を接種し得る者	使用ワクチン※2	備考
 米国	CDC	2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の全ての未接種者</li> </ul>	—	XBB対応型1価ワクチン等	2023/9/12発表 年1回の接種も示唆
 英国	NHS	2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の重症化リスクの高い未接種者※4</li> </ul>	—	XBB対応型1価ワクチン等	2023/9/4発表
 カナダ	NACI	2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>5歳以上の未接種者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月—4歳児</li> </ul>	XBB対応型1価ワクチン等	2023/9/12発表
 フランス	保健省	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月—4歳の免疫不全の未接種児</li> <li>5歳以上の未接種者</li> </ul>	—	従来型ワクチン等※5	2023/4/27発表
 ドイツ	STIKO /保健省	2023年春～ 年1回へ移行	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6ヶ月以上の重症化リスクが高い基礎疾患を有する未接種者</li> <li>18歳以上の健常者で未接種者</li> </ul>	—	従来型ワクチン等	2023/5/25発表
 イスラエル	保健省	2022年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の未接種者</li> </ul>	—	2価ワクチン等	2022/9/4発表 2023/4/18更新
 国際連合	WHO	(記載なし)	<ul style="list-style-type: none"> <li>18歳以上の未接種者</li> <li>6か月以上の免疫不全者、重症化リスクの高い基礎疾患を有する者、高度肥満の者</li> <li>妊婦</li> <li>医療従事者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月—17歳の健康な小児</li> </ul>	2価ワクチンが従来型に比べて優れる可能性 2023年秋接種にはXBB対応型1価ワクチン	2023/3/30左記の定期的な接種プログラムに関する推奨発表、2023/5/18秋接種について発表
 (参考) 日本	厚労省	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上のワクチン未接種者</li> </ul>	—	2価ワクチン等	2023/3/7発表
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の重症化リスクの高い未接種者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他の者</li> </ul>	XBB対応型1価ワクチン	2023/8/9発表

※1 条件を満たす初回シリーズ未接種者。接種対象者の具体的範囲については各国個票を参照。

※2 mRNA以外のワクチンに関しては各国個票を参照。年齢によって従来型ワクチンのみ使用可能な場合がある。

※4 生後6か月—4歳児はprimary dosesとして2回接種。5歳以上の者は原則として接種歴に関係なく秋開始接種プログラムにおいて1回のみ接種。

※5 30歳以上の者に対してはモデルナ社オミクロン株対応2価ワクチンも承認されている。

Source: FDA, CDC, ACIP, NHS, UKHSA, JCVI, NACI, NACI, フランス保健省, HAS, ドイツ保健省, STIKO, イスラエル保健省, WHO, 厚生労働省

## 追加接種に係る諸外国の状況（2023年春以降）①

国・地域	発出機関	接種タイミング	接種を推奨される者※ <sup>1</sup>	接種し得る者※ <sup>1</sup>	使用ワクチン	備考
 米国	CDC	2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回接種から2か月以上経過した生後6か月以上の者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記で接種した者のうち、さらに追加接種として、中等度から重度の免疫不全者</li> </ul>	XBB対応型1価ワクチン	2023/9/12 発表
 英国	NHS	2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等</li> </ul>	—	XBB対応型1価ワクチン等	2023/9/4 UKHSAより発表
 カナダ	NACI	2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>生後6か月以上の前回接種又は感染から6ヶ月以上経過した者※<sup>1</sup></li> </ul>	—	XBB対応型1価ワクチン等	2023/9/12 NACIより発表
 フランス	保健省	2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>追加接種希望者</li> </ul>	2価ワクチン等 (年齢に応じ選択※ <sup>2</sup> )	2023/4/27 保健省HPで情報発信※ <sup>3</sup>
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	—	(未発表)	
 ドイツ	STIKO /保健省	2023年春～年1回へ移行	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	—	変異株対応ワクチン (2価ワクチン含む)	2023/5/25 STIKOより発表
 イスラエル	保健省	現在の接種※時期を明示していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他全ての者</li> </ul>	2価ワクチン等	国民に年1回定期的に提供すると発表 ※前回接種等から3ヶ月経過後
 国際連合	WHO	(記載なし)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①高齢者、重大な併存疾患等を有する者→6～12か月後の追加</li> <li>②健康な50～60歳までの成人等→定期的には推奨しない</li> <li>③健康な小児(生後6か月～17歳)→定期的には推奨しない</li> </ul>	—	2価ワクチンが従来型に比べて優れる可能性 秋接種にはXBB対応型1価ワクチンを推奨	2023/3/30 左記の定期的な接種プログラムに関する推奨発表、2023/5/18秋接種について発表
 (参考) 日本		2023年春	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療従事者</li> <li>5～11歳の小児</li> </ul>	2価ワクチン等	
		2023年秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者及び重症化リスクの高い者等※<sup>1</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他すべての者</li> </ul>	XBB対応型1価ワクチン	

※<sup>1</sup> 接種対象者の具体的範囲については、次ページを参照。原則として接種歴に関係なく秋開始接種プログラムにおいて1回のみ接種。

※<sup>2</sup> 年齢によっては従来型ワクチンのみが利用可能な場合がある。

※<sup>3</sup> 現時点では、保健省HPに記載があるのみで正式な決定かどうかについては情報が得られない。

Source: FDA, CDC, ACIP, NHS, UKHSA, JCVI, NACI, HAS, フランス保健省, フランス保健省, ドイツ保健省, STIKO, DoctorsOnly, WHO

## 追加接種に係る諸外国の状況 (2023年春以降) ②

	春接種		秋接種	
	接種が推奨される者	接種し得る者	接種が推奨される者	接種し得る者
 米国	該当者なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>65歳以上 (前回接種から4か月以上)</li> <li>中等度から重度の免疫不全者 (前回接種から2か月以上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回接種から2か月以上経過した生後6か月以上の者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記で接種した者のうち、さらに追加接種として、中等度から重度の免疫不全者</li> </ul>
 英国	<ul style="list-style-type: none"> <li>75歳以上の者</li> <li>介護施設入居者</li> <li>5歳以上の免疫不全者</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>重症化リスクが高い以下の者                             <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者向け介護施設入居者及びスタッフ</li> <li>65歳以上の者</li> <li>生後6か月～64歳で臨床的リスクを持つ者</li> <li>医療施設及び社会福祉施設で働く者</li> <li>12～64歳で家庭で免疫不全者と接触する者</li> <li>16～64歳の介護者</li> </ul> </li> </ul>	—
 カナダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>18歳以上で追加接種 (3回目) 未接種者</li> <li>65歳以上の者や基礎疾患を有する者等の重症化リスクが高い2022年秋の追加接種未接種者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5～11歳の3回目接種未接種者</li> <li>12～64歳の2022年秋の追加接種未接種者</li> <li>65歳以上の者、基礎疾患を有する者のうち、2022年秋の追加接種から6か月以上が経過した以下の者                             <ul style="list-style-type: none"> <li>80歳以上の者</li> <li>高齢者施設及びその他のケア施設に入居の者</li> <li>18歳以上の免疫不全者</li> <li>65～79歳の未感染者</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>XBB対応型1価ワクチンの適応として承認された年齢層 (生後6ヶ月以上) に属し、前回接種又は感染から6か月以上が経過したワクチン接種歴のある者</li> </ul>	—
 フランス <sup>※1</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>80歳以上の者</li> <li>免疫不全者</li> <li>介護施設入居者</li> <li>その他医療従事者との共同意思決定に基づく医学的事由を有する者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>追加接種希望者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>65歳以上の者</li> <li>生後6か月以上で重症化リスクが高くなる併存症を持つ者</li> <li>免疫不全者 ・妊婦</li> <li>医療施設及び長期療養施設入居者</li> <li>医療従事者との共同意思決定に基づく医学的事由を有する者</li> <li>高リスク者と同居又は定期的に接触する者 (医療・社会福祉従事者を含む)</li> </ul>	未発表
 ドイツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終接種又は感染から12か月以上経過した、重症化リスクが高い者                             <ul style="list-style-type: none"> <li>60歳以上の者 — 介護施設入居者 — 妊婦</li> <li>生後6か月以上の重症化リスクの高い基礎疾患を持つ者</li> <li>ワクチンの免疫効果が無い者と同居している家族等</li> </ul> </li> <li>最終接種又は感染から12か月以上経過した医療介護従事者</li> </ul>	※ドイツについては、2023年以降の接種について終了時期を設けておらず、一定程度長期的な接種プログラムとして示しているものと考えられる。なお、接種の時期については秋の接種が望ましいとしている。		
(参考)  日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者 (65歳以上)</li> <li>基礎疾患を有する者 (5～64歳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療従事者等</li> <li>5～11歳の小児</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者 (65歳以上)</li> <li>基礎疾患を有する者 (64歳以下)</li> </ul>	左記以外の全ての者

※1 フランスの秋接種の推奨範囲は現時点でHAS (医薬品の評価機関) の推奨であり、保健省の推奨ではない。